

おおぐち

Oguchi

議会だより

9月定例会 No.164
平成18年11月1日

町の木「モクセイ」

17年度決算 **徹底チェック** 4

路上駐車を撲滅せよ(一般質問) 8

視察成果を町の施策に(視察報告) 14

議会だより

読者アンケート報告 17



平成17年度

総額
120億円

厳しい意見の中

決算を認定

子どもたちも
元気いっぱい

9月定例会は、4日から26日までの23日間の会期で開かれました。

国民健康保険条例の一部改正をはじめ18年度補正予算など、全部で13議案1認定を審議しました。17年度の決算認定では決算特別委員会を設置し、9人の委員が2日間にわたって審査を行いました。

一般質問では6人が町政全般にわたり鋭い指摘をしました。



元気なまちおおぐちは

やろ舞大祭
=9月9日、大口幼稚園児たち

大口町の財政は

一般会計の歳入75億5280万円に対し、歳出は71億9290万円。

市町村の財政状況を表す①財政力指数、②経常収支比率、③公債費比率でみると、

①財政力指数

1.43

標準的な行政の仕事を、行うのに必要な費用を、

②経常収支比率

72.9%

人件費などの経常経費が、使い道が限定されない一般財源にどれくらい

どれだけ自前で調達できるかを示すもの。1以上なら、国からの交付税がない不交付団体となり、一般的に「財政が豊か」とされます。

③公債費比率

3.1%

一般財源をどれだけ公債費で賄っているかを示すもの。いわゆる自治体の借金の割合で、10%を超えないことが望ましいとされています。

の比率で占めるかによって財政の弾力性を示すもの。75%以下が適正とされています。

以上から判断すると、大口町の財政はすこぶる健全といえます。

決算特別委員会では歳入歳出全般にわたって、どのような仕事が行われ、どう生かされたのかを慎重に審査し、来年度の予算編成に考慮を促しました。(関連記事4P)

補正予算

火災報知器に

1000円

住宅用火災警報器を購入すると、1基1000円の補助(上限3基)が出ます。

補助の対象は、町内に住んでいる人が町内の販売店で、NSマーク付きの煙式火災警報器を購入した場合に限られます。

平成20年5月31日までに購入したものが有効で、申請には販売証明書が必要となります。

リサイクルセンター建設

6430万円

総合運動場南側に資源リサイクルセンターを建設します。これまでは、愛知北農協大口北支店の跡地を借りて資源回収を行っていましたが、土地の返却に伴い、新たに建設するものです。

剪定枝をチップ化

138万円

6月議会では生ごみ堆肥化予算に組み替えられた有機資源(剪定枝)再生委託料は、9月議会において復活計上されました。

ごみの焼却量を減らすため、剪定枝をチップ化し、資源として有効利用するための委託料です。

植樹事業

250万円

平成20年に大口町で愛知県植樹祭が行われるため、本年から3か年、緑化を通じた地域交流を目的に植樹を行います。

これには76万円の県費補助があります。

条例

出産一時金

5万円アップ

10月1日から、出産育児一時金が30万円から35万円に変わりました。これは健康保険法等の改正に伴う条例改正です。

予算は適正に執行されたか

平成17年 決算特別委員会 主な質疑

決算特別委員会は、9月11日と12日の2日間にわたって開かれました。一般会計と8つの特別会計の歳入歳出の決算について審査しました。町税の滞納対策やそれぞれの施策の成果に、活発な質疑が交わされました。

特別委員会での審査の中から、いくつかの質疑に絞って、内容を要約してお知らせします。

滞納を減らす対策は 先進地の取り組みを模索

問 滞納者は税別で何件あるのか。また、滞納者に対する対策は。

答 町県民税727件、固定資産税235件、軽自動車税125件、都市計画税176件で合計1263件ある。
滞納者と面談し、分納で納税をお願いしている。

問 以前、税務署のOBなどを雇用して徴収にあたらせることを検討すると答弁があったが、どうなったか。

答 税務署に相談したが、現在のところ成立していない。それとは別に、一宮市を中心に近隣市町で広域の滞納整理機構も検討したが、組織づくりまでには至らなかった。先進市町の取り組みを模索して、少しでも未納が減るよう検討したい。

問 毎年同じ話の繰り返しに思える。役場のOBに徴収してもらうなど、具体策を講じていただきたい。

答 他の市町もいろいろ検討されている。税の公平性を念頭に、日々検討している。

巡回バスを再検討せよ 原点に戻って議論を

問 巡回バス調査業務委託料で663万円支出している。内容は。

答 バス利用者のアンケート、地区の要望等を取りまとめ、ダイヤ改正した。利用率を上げるための調査である。

問 16年度も同様の金額であった。毎年調査する必要があるか。

答 データの分析や専門家の助言を得るためのものであるので、ご理解いただきたい。

問 ダイヤ改正されたが、依然空車が目立つ。年間5000万円の投資効果が見えない。どの程度までなら続けるなどの指標を検討すべきでないか。

答 高齢者等の交通弱者の救済、通勤通学時の渋滞緩和などのために始めたのが原点である。原点に戻って議論してほしい。
知恵を絞って、より一層利用しやすいものにしていく。



施策の成果を徹底チェック

集中型の検討は まだ公表できない

27トンで割ると、1トン当たり11万円になる。

問 1トン当たり2万5000円程度のところもある。費用対効果から集中型施設を検討すべきでは。

答 スケールメリットなので一概に比較できない。住民の方に集中型施設を視察していただくなど、集中型の検討にも取り組んでいる。

問 河北エコステーションでの生ごみ1トン当たりの処理費はいくらか。

答 電気代、保守点検、回収委託、人件費相当額の総額が約300万円。処理量

問 この話は今に始まったことではない。今まで検討してきた成果を報告してもらいたい。

答 大口町に合うものとして一生懸命勉強しているが、まだ公表できる段階ではない。



補助金カットに異議あり!! 事業を評価して見直す

問 まちづくり団体への支援が手厚い一方、行政区への補助金が18年度から一部カットされた。町全体のまちづくりを担っているのは行政区である。偏りすぎではないか。

答 従来の画一した補助金を見直す中で、区長会に諮り交付をとりやめた。今後は、地域振興課が進めている事業費補助の考え方が主流になる。

問 住民に密着した補助金をカットする前に、各種協議会の補助金を見直すべき。それが先だ。

答 協議会等の補助金についても、真剣に取り組んでいく。

単に補助金を切るのではなく、評価して見直すスタンスである。見直しによって縮減できた予算は、新しい課題に使っていくべきだと思う。

赤字にさせる委託とは 体制を整えるよう準備

問 ウィル大口なら赤字でいいの。

答 赤字は受付・監視業務をとらえてのこと。独自の事業や各種教室の委託があり、全体を通しての赤字ではない。

問 事業別で赤字がでることが問題。他で利益があるから良いということではなく、健全に運営できるよう配慮していただきたい。

答 ウィル大口では5月に事務局長を迎え、体制を整えるよう進められている。



委員会ハイライト



万一に備えて訓練する消防団員。しかし、万一起らないことを願いたい。

総務文教

繰越金を浸水対策などの事業基金に

議案は常任委員会に付託され、慎重に審査されます。その審査の経緯と結果は、本会議で各常任委員長が報告し、質疑、討論を経て採決されます。

17年度の繰越金1億8000万円弱を、財政調整基金に積み立てる補正がされているが、浸水対策などの事業基金として積み立てるべきではないかと質問がありました。現在、浸水対策計画の策定中であり、また中学校建設工事で貯留施設を造るなど浸水対策は必要と認識している。基金を分けても必要に応じて投入していくと答弁がありました。

職員の勤務時間、休暇等に関する条例の改正で、保育士は子供から目

が離せず、休憩も休息も取れない。改善する考えはないかとの質問に対し、職員組合、担当課とも話し合いをしている。双方納得できる結論を導き出したいと答弁がありました。

第8次定数改善計画の実施と学級規模縮小の請願は、採択すべきものとし、議員提案で意見書を上程することになりました。

中保育園 きれいに生まれ変わります

健康福祉

障害者自立支援法の本格施行に伴い、国や県の支出金など予算が大幅に組み替えられている。こうした制度の変革期はミスが出やすいので、注意するよう促しました。

高額介護サービス費344万円の追加内容は、第3期介護保険計画策定時の推計誤りと、要介護

度別の負担上限額を超える利用があったためとの説明がありました。

中保育園のシート防水外壁塗装工事1430万円は、屋上防水の劣化と壁面のはがれを修繕するもので、年末か年明けに工事に取り掛かるそうです。

命を大切にすることを育

む教育推進事業とはどういう事業かとの質問に、食育に関する事業で、園児の農業体験(古代米の田植え、稲刈り、脱穀、餅つきなど)を行うものとの説明がありました。



はがれかけの外壁。看板で隠しきれません
=10月7日、中保育園の運動会で

可燃ごみと別になります

剪定枝

環境建設

町営住宅条例の改正は植松住宅A・B棟の取り壊しによるものです。残りの棟も老朽化しているので、建て替え計画などがあるのかとの質問に、耐用年数経過後に取り壊すが、次に計画しているものはないとのことでした。

剪定枝の回収は、家庭

から出る剪定枝・庭草を各自で回収場所まで持ち込む方法です。自分で持ち込めない人のために収集に回ったかどうか、あるいは農地の草や枯葉も対象にしたかどうかと意見が出ました。大量に出ると処理しきれないし、無料で計画しているので今後の検討課題とする

の答弁がありました。緑化推進事業の植樹委託料については、自然との共生、住民との協働を前提に、本来の植樹の目的を見直す事業にすることでした。



庭木も屋根まで伸びると大変です。
これからは「燃やさずリサイクルへ」

町政を問う

9月定例会の一般質問は
6人が質問しました。

入札制度の取り決めに 制度化で透明性を確保



齊木 一三 議員

齊木

透明性・平等性・競争性の高い入札制度の活用が叫ばれる中、大口中学校新築工事の入札が「制限付き一般競争入札」で行われた。残念ながら不調となり、再入札は「指名競争入札」で行われた。

その都度、入札方法が変わるようでは透明性がなく、不信感が増すばかりである。一定の取り決めが必要になると思うが、どう

町長 今回は平成20年4月に開校するための判断。
町では平成20年から、電子入札システムを実施すべく準備している。

制限付き一般競争入札の試行を重ね、制度化を図り、入札における透明性を確保したい。

電子入札システム

入札手続をインターネットを介して行うもの。入札参加者はICカードに登録し、指名通知の受信や入札書の送付を行う。指名に関して秘密性が増し、談合等の防止につながるかと期待されている。

路上駐車を撲滅せよ 交通マナーを呼びかける

齊木

夜間、住宅やアパートなどの密集地で不法駐車が多く、交通事故の原因、火災等非常時の通行障害になるのは歴然としている。

町はどのように指導しているか。

齊木

西保育園の近くにある倉庫は、借主が替わり路上駐車されていることが多々ある。園児の送迎に危険なので、何とかしてほしいという父母の声もある。

建築基準法も含めて、どう指導しているか。

総務部長

広報紙や防災

行政無線で、広く交通マナーを呼びかけている。

具体的な個所には江南警察署へ指導・パトロールの依頼をしている。また地元行政区の協力で、

啓発チラシの配布、ステッカーの張り付け、迷惑駐車防止看板の設置をしている。

総務部長

建物の用途変

更については建築基準法に基づく指導になるので、一宮建設事務所と協議していく。

こうした事例が起きないよう宅地開発指導要綱の改正を行う。

介護用ベッドを取り上げるな 状態を判断して貸与

吉田

4月から要介護
度1以下の高齢

者に、車いすや介護用ベ
ッドの貸与ができなくな
った。

ケアマネジャーや主
治医などの判断が尊重さ
れるものの、介護用ベッ
ドがあるからこそ生活が
できる人から、取り上げ
るべきではない。

自費で購入、レンタル
する場合には助成すべ
き。

健康福祉部長

要介護
1以下

の人は、自分でベッドで
の寝起きができるので、
介護用ベッドを利用する
ことで、逆に心身の機能
低下を招いてしまうとい
う調査結果から、制度改
正が行われた。
しかし、一律に貸与を
やめたわけではなく、状
態を総合的に判断して、
介護保険法改正後も貸与
を行っている。



吉田 正 議員

要介護度別の車いす・ベッド の貸与者数調査

平成18年3月末現在 単位：人

	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
総人数	73	126	62	77	49	39	426
車いす 貸与者	1	9	6	11	8	1	36
ベッド 貸与者	15	27	16	21	15	4	98

※要介護度1以下(色塗りの部分)の人には貸与できなくなる

愛国心通知表は改めよ 6月に指示し、見直し中

吉田

小学5年生の社
会科の通知表に

は「我が国の産業や、国
土の様子、環境について
意欲的に調べ、国土を愛
する気持ちを持つとす
る」という記述がある。

子供たちの内心を押し
量るような評価は、小泉
首相ですら「難しい」と
国会で答弁している。

通知表を改めるべきで
はないか。

教育長

教育委員会
では国会で

の議論を受け、6月中旬
に、誤解を招く恐れのある
通知表の表記について
早急に検討するよう各学
校に指示した。

現在見直し作業を進め
ていると報告を受けてい
る。

妊婦健診に公費の拡大 近隣の動向を見ながら



柘植 満 議員

柘植

少子化は年金や社会保障制度に与える影響が大きい。生

み、育てやすい環境づくりが大事である。

①子育ての経済的負担は大きい。公費で妊婦健診費を軽減せよ。

②妊婦に優しい環境づくりの啓発・周知に、マタニティマーク入りのポスター・ステッカー・バッチの活用を。

③不妊治療のための検査の補助制度を考えよ。

④内部障害・内部疾患患者の存在を周知するハート・プラスマークがあまりにも知られていない。車いすマークと同様、普及・啓発に取り組む。

健康福祉部長

①近隣自治

体の動向をみながら、子育て支援対策として検討したい。

②ポスターの掲示、チラシの配布などを行って紹介している。今後周知・啓発を図り、有



読売新聞 朝刊
平成18年9月22日



ハート・プラスマークの使用例
＝北名古屋市（旧西春町）
の健康ドーム駐車場

駐車場などで見かける車いすマークはすべての障害者を表す世界共通のマークです。心臓や腸などの内部障害者は外見から分からないため、しばしば誤解を受けることがあります。北名古屋市の取り組みはこうしたことを配慮したものといたします。

公益通報制度の取り組みは 要綱を整備していく

柘植

企業、県警や行政による不祥事

総務部長

法律の趣旨を

踏まえ、必要な要綱を整備していく。

が内部告発・通報によって明らかになるケースがあった。国民の生命・身体・財産等の公益を守るために内部告発した者を保護する公益通報者保護法が、4月1日から施行されている。

本町での体制整備は進んでいるか。

公務員倫理の観点から、組織の利益よりも社会正義、公益を大切にすることを第一とし、どう行動すればよい教育していきたい。

全町農業公園構想の成果は さまざまな取り組みを行っている

酒井 全町農業公園構想は、町長就任時から中心施策である。2期8年の成果はどのようなものであるか。

町長 河北地区での生ごみ堆肥化事業、「交流」をキーワードに朝市、れんげまつり、ふれあい農園の実

施、さらに古代米事業、枝豆狩り等の支援をしてきた。保育園では食育、農業体験も行っている。地産地消、環境保全、自給率の向上を目指して、農業から新たな価値を創造するとともに、生き生きとした農業経営ができるよう支援したい。

「ハイテクのまち」の看板どおり、新産業の企業誘致、ハイテクを利用した工場農業の推進を図るべきではないか。



朝市のにぎわい

酒井

経済産業省では新産業創造戦略2005を発表し、21世紀の最先端新産業の育成施策を進めている。

ある。用途区域の純化を図り、地区・条件の限定をしなければならない。

町長

良好な立地条件を生かし、最先端技術を有する企業の誘致を図っていきながら、乱開発につながることも

農業公園構想

農地の持つ他面的な機能を5つの言葉(環境・景観・交流・健康・教育)に集約し、農業の活性化を図り、食料の需給率を高める取り組み

交通渋滞をどう解消する 要望がかなって事業が進展

酒井

国道41号・155号は、平日の朝夕、慢性的な渋滞が続いている。無論、町内の主要道路も同様のありさまで、企業活動に大きな影響を及ぼしている。

第6次総合計画には、「主要国道へのアクセスの強化、集落内の通過交通を排除して通勤者の利便性を図る」とある。具体的に、どう取り組んでいくのか。

環境建設部長

関係自治体で期成同盟会を結成し要望活動を続けた結果、国道155号は大口町内の4車線化に向けた調査測量の実施、国道41号と交差する村中交差点は、立体化工事が予定されている。工事が完了すれば若干の緩和が見込まれる。小牧ICから東海環状自動車道・美濃加茂ICまでの高速道路網の要望は、今後も続けていく。



酒井久和議員

これでいいのか 巡回バス 企業と共同運行を試行



河合唯敏議員



河合

巡回バスは、ほとんど空車で走っている。高いガソリンを使って空気を運んでいては税金の無駄使いではないかとの指摘もある。町民が納得できる回答をお願いしたい。

町長

巡回バスは「歩いて暮らせるまちづくり・新たな公共交通機関の確保」を目的に始まった。現在は地域住民協働型の輸送システムとして取り組んでいる。10月からは、一部の路線において企業の送迎バスと共同運行を試行する。この試行を起点に、全町に広げていきたい。

河合

始めた手前、やめるのは大きな決断が必要だが、利用率の低い路線を廃止して経費を削減するなど、大幅な見直しが必要だと思う。その考えはないか。

町長

住民意識調査によると、大口町への不満は公共交通機関がないことであつたので、試行運転を始めた。それには、大口町に多額の税金を納めている企業に対する支援の側面も含んでいる。空気を運んでいると言う人もあるかもしれないが、夢に向かって進んでいる途中である。今しばらく見守ってほしい。

河合

町長はいつも「皆さんの声を聞いて」と言われるが、100周年記念事業は実行委員会等の組織を設けず、行政側だけで計画された。お決まりの記念式典にこだわらず、町民の記憶に残るような事業は考えなかったのか。



式典後、まちづくり団体による発表会が行われた

**式典以外に事業はないのか
新しいまちづくりに踏み出す機会**

100周年記念事業

町長

本年2月、大口誕生100周年にに合わせて、奉賛会による国府宮大鏡餅の奉納が盛大に行われた。町民が一丸となって、まちの繁栄と町民の幸せのために取り組んだ100周年にふさわしい記念事業になった。10月1日の記念式典は、これまで大口が歩んできた道のりを振り返り、先人を敬い、郷土を愛し、新しいまちづくりに踏み出す機会とするため、本町の発展にご尽力いただいた方を招いて、厳粛に行いたい。

おおぐち議会だより No.164
平成18年11月1日発行

図書館は 生涯学習の拠点

図書館は子どもから大人まで、全ての年代が集う場所。使いやすい図書館とは何なのか、十分検討してほしい。

図書館で多彩な取り組み

図書館長の選任から4年、約15億円をかけて建設した図書館では、乳幼児への読み聞かせや、高齢者に対する心理療法等の講座も行っていました。

スタッフの充実が何よりも重要と考え、全国から司書を公募して雇用していました。

全国公募のスタッフ

島根県斐川町



斐川町の図書館を見学

高齢者家庭の防火診断

男女共同参画の観点から女性消防団員を発足。現在は12名が活動をしています。

主な任務は、高齢者家庭の防火診断をはじめ、消防イベントへの参加、応急手当の指導、被災者の誘導などの後方支援活動です。

今後は、32名ぐらいまで増員したいとのことでした。

女性の消防団員

島根県出雲市

7月5日・6日、3つの常任委員会は、それぞれ視察研修を行いました。9月議会に各委員長から視察報告があり、視察の成果を町の施策に生かしてほしいと要望しました。

視察成果を

ぜひ町の施策に

環境建設

循環型社会を 学習する場に

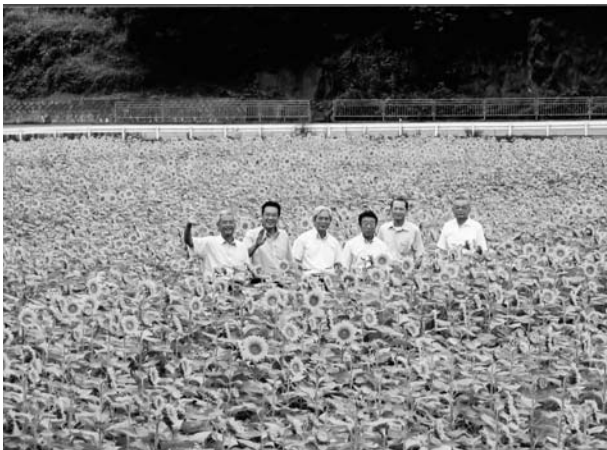
リサイクルセンターの建設は、ただ分別回収だけでなく、地球環境を学習する場にしてほしい。

分けてリサイクル

クルクル工房
三重県桑名市

NPO法人が運営するリサイクル推進施設は、紙類などの資源回収、不用品のリユース(再利用)やリフォーム(再利用)、傘やおもちゃなどの修理、生ごみ堆肥(二次発酵)を行う施設。

不用品の販売で年間1600万円の収入があり、桑名市の歳入になっています。光触媒テントや太陽光発電を取り入れた環境に優しい施設でした。



一面に広がるヒマワリ畑にて

町おこしに一役買います

ヒマワリで産業振興
兵庫県佐用町

健康づくり、休耕田の解消を目的に広がったヒマワリ栽培は、今では31ヘクタールにも及びます。

ヒマワリの種は、1キロ200円で買い取られ、アイスクリーム、せっけんなどの商品となって売られます。

7月下旬には「ひまわり祭り」が開かれ、毎年15万人もの観光客が訪れます。

健康福祉

環境整備が一番 子育て支援

少子高齢化が進む中、まずは子どもを生み・育てやすい環境を整えることが何よりも大事。

全てを **こども育成課** で



子育て支援センターの様子
17年度の利用者 27,000人

子育てホームヘルパー
静岡県長泉町

出生から中学校卒業まで、子どもに関することすべてを「こども育成課」が担当して、さまざまな子育て支援を行っています。

小学1・2年生のクラスに生活支援補助員の配置や、育児・家事援助サービスとして子育てホームヘルパーの派遣など、施策が充実していました。

地域でつくる介護予防

生きがいリーダー
静岡県牧之原市

地域で、健康づくり・生きがいづくり・介護予防ができるように、住民による「生きがいリーダー」を養成していました。

現在32名(男性6名)が生きがいリーダーとして活動され、転倒予防体操の実施・普及に努めています。

「健康な65歳」から「活動的な85歳」を目標に、さらなる活躍が期待されています。

まちの規模にとらわれずに

大政クラブと公明党は8月7日・8日、神奈川県寒川町、静岡県焼津市を視察しました。寒川町では総合体育館を、焼津市では公の施設の指定管理を学びました。



弓道場を見学
＝8月8日、寒川町総合体育館で

事業費47億の体育館
神奈川県寒川町

平成9年に完成した体育館は、延床面積1万平方メートル、総事業費47億円で、武道場、弓道場、スポーツサウナを備えた立派な施設。

平成17年度の利用者数21万3千人、年間の利用料収入3200万円。利用者は隣接市の体育館より多いようです。

指定管理者で節減
静岡県焼津市

焼津市は11の施設に指定管理者を導入しており、指定期間は原則5年。利用者の減免制度はありますが、市からの補てんはありません。

指定管理の導入による節減効果は、平成18年度で約3850万円見込まれるとのこと。

今後は下水処理場、集会施設、保育園などの52施設を検討するそうです。

中越地震からの復興

治水は下流部のために

日本共産党大口議団は10月2・3日、中越地震からの復興状況を確認するため新潟県長岡市と新潟大学災害復興センターを視察しました。

長岡市山古志地区の山肌は、表土がはがれ落ち人工の滑り台のように、川は土で埋まりダムのようにになっており、国の事業で砂防工事が行われていました。

長岡市は山古志地区の人たちを元に戻すため、10年計画で復興事業を進めていました。長岡市の青木主監の「都会の人にも知ってもらいたい。中山間地を守ることは都会を守ることになる」という説明は、現地を見て大変理解できました。



山崩れの土砂で埋もれた2階建て家屋。
このまま埋めてしまうそうです
＝10月3日、山古志地区で

盛土・旧河川敷の地盤補強を

新潟大学災害復興センターの高濱信行副センター長に講義を受けました。中越地震では地盤が軟弱な所で被害が大きかったとのこと。

大口町は大きな活断層帯がないものの、盛土や五条川などの旧河川敷に建てられた建築物の地盤を補強するなど、対策が必要だと感じました。



新潟大学の研究室にて
(左)高濱信行氏

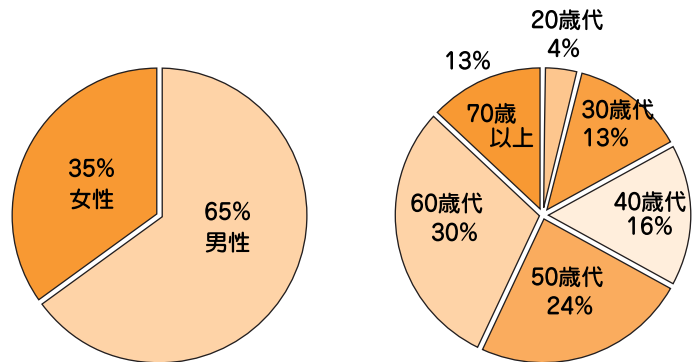
議会だより 読者アンケート

ご協力ありがとうございました。

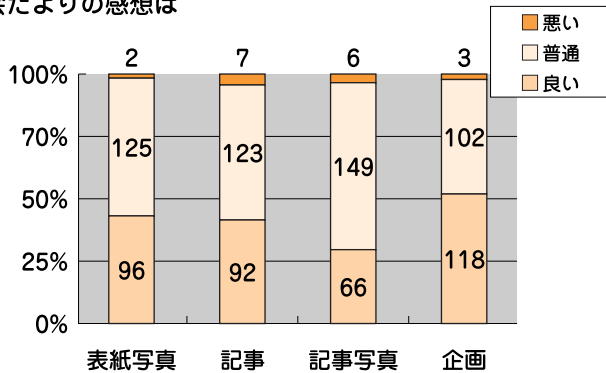
果たして議会だよりは読まれているのだろうか…。そんな疑問がもとになって、アンケートを行うことにしました。

アンケートは、編集委員が任意に用紙を配布・回収する方法で実施しました。実施期間は8月。

主に、地区での会合等でアンケートを実施したため、男女比や年齢層に若干の偏りがみられますが、集計ができたので報告します。（回答者数272名）



議会だよりの感想は



集計の結果、次のことが分かりました。

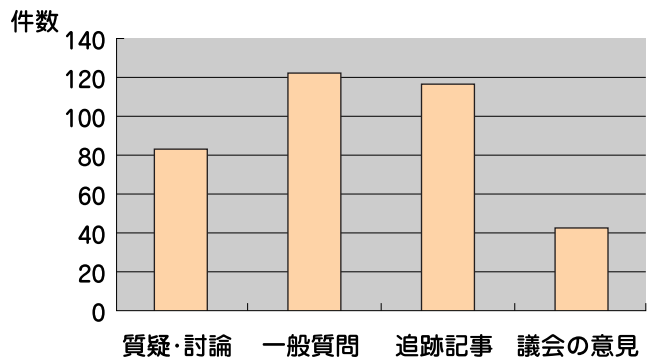
- ①「必ず」または「ときどき」を合わせると、86%の人が議会だよりを読んでいる。
- ②現行の議会だよりを「良い」または「普通」のどちらかと感じている人がほとんど。
- ③興味のある記事は、一般質問や追跡記事「あれからどうなった」が多い。
- ④読んでいない方の理由に、「配布を知らない」と答えた人が30%（13人）もいる。

編集委員による配布・回収の手前、点数がかなり甘くなっていることを差し引いても、「まあまあ」という評価をいただけたと思っています。

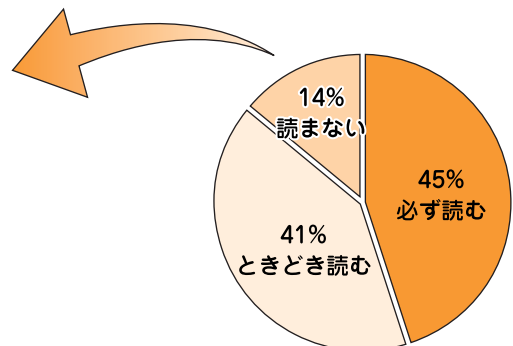
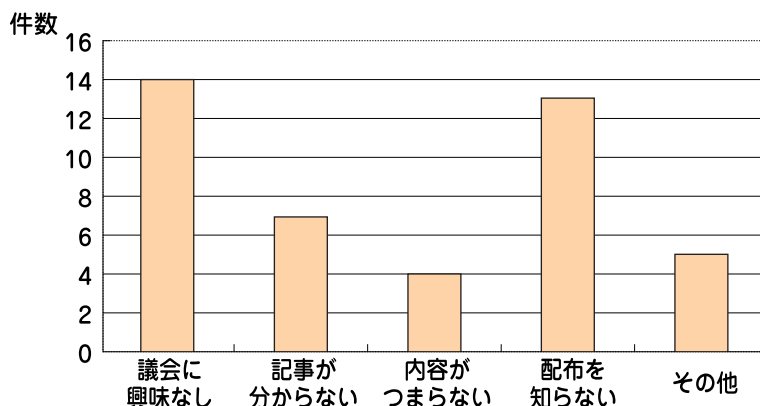
しかし、お寄せくださったご意見を見ると、まだまだ改善すべき点が多いようです。一つ一つのご意見を心に留め、よりよい紙面にしていきたいと思えます。

今後も、お気づきの点がありましたら、どしどしご意見をお寄せください。

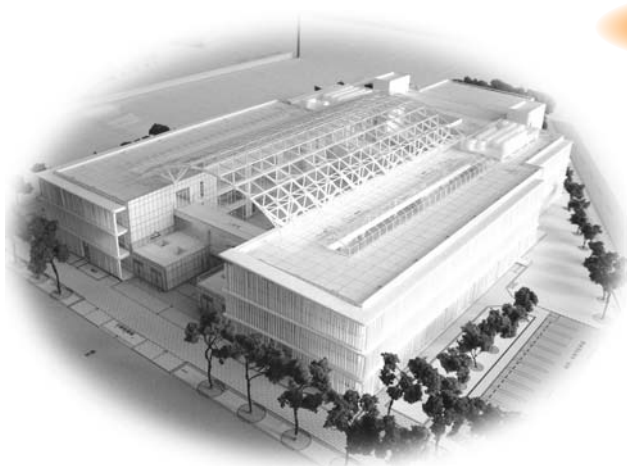
興味がある記事は



読まない理由は



— 議会だより編集委員会 —



大口中学校の完成模型
＝役場玄関に展示

ま か
摩訶不思議

大口中学校の入札

大口中学校建設の再入札が9月13日に行われ、清水建設(株)名古屋支店が落札した。7月7日に行われた制限付き一般競争入札では6社の辞退で不調に終わったため、指名競争入札として再度行われたものである。前回の6社を除き、12社を指名したものの11社が辞退である。なぜこんなに辞退者が出るのか、理解できない。

7月7日の入札不調を受けて、町当局で設計図書等のチェックを行い、議会には、中部圏における工事量の急増による職人不足、資材の高騰で実勢価格が上昇したのが原因との説明があった。また、入札を辞退した業者から積算内訳書の提出を受けて検証した結果、見積りを取って設定した単価に大きな開きがあることが分かったとのこと。

そのため再入札には、設計事務所が見積りを取ったメーカー名を参考資料として公表し、入札に挑んだ。万一落札者がいない場合は、予定価格以内で随意契約を結ぶべく、協議する予定でもあった。

結果をみて物を言うのは誰でもできると批判を受けそうだが、あえて言えば、メーカーの公表はそれほど有効な手段ではなかったようだ。だとすると、説明を受けた原因以外に辞退の要因があるのではないかと考えてしまう。

中学校建設に係る工事は、来年も再来年も発注される。同じ轍を踏むことのないよう十分留意をお願いしたい。

姿勢

17年度決算認定

町職員の服装がばらばらである。理由を聞くと「以前は支給されていた制服が無くなったから」。18年度からは作業服も自費で購入することになったらしい。そこまでも、と思ったが、役場も経費削減に努めていると感心もした。

17年度の決算に1本8000円の万年筆の支出があった。質問すると、町長の公務用との答弁である。黒塗りの高級車を公用車とする立場であるので、それぐらいのものは当然との見方もある。また、一般会計・特別会計合わせて120億円の決算認定である。わずか8000円程度の支出に、目くじらを立てるものではないとの声もあろう。

高いか、安いという判断は個人に任せるとして、ここで取り上げたいのは姿勢である。

最近ではパソコンが主流で、町長が万年筆を公務で使う場合というのはどれだけの頻度であるのだろうか。町長自身が意欲を示していた「経営」という視点から見て、それは適当と言えるのだろうか。

18年度を起点とする集中改革プランには、住民に痛みを伴う改革も相当数含まれている。行財政改革とか集中改革プランとか、時としていろいろな言葉で言い表されるが、やろうとしていることは「無駄をなくす」の一語に尽きる。万年筆も公務で必要とあらば、結論的には何の問題もないだろう。が、しかし、集中改革プランを推し進めるには町が一丸となって、その姿勢・決意を住民に見せなければならぬのに、片やこれでは、いかんともし難い。

山本五十六氏の語録に「やってみせ、言って聞かせて、させてみせ、ほめてやらねば、人は動かじ」という言葉がある。

安倍首相は9月26日の記者会見で、財政再建の模範を示すため自らの給与を3割、閣僚の給与を1割カットすることを明らかにしている。パフォーマンスととらえる向きもあるだろうが、まず率先して「やってみせる」姿勢が必要ではないだろうか。

気まぐれ 写真館

当写真館は、気が向いたときだけ
開館する「気まぐれ写真館」です。
今回は、9月の行事をテーマに開
館します。



次は頼んだよ



すばらしい演技に拍手喝さい



18.9.9 やろ舞い大祭



18.9.9 やろ舞い大祭



フリー!フリー!赤組!!

18.9.3 地区別ソフトボール大会



ホームランのつもりが…



18.9.3 地区別ソフトボール大会



一人はみんなのために
みんなは一人のために



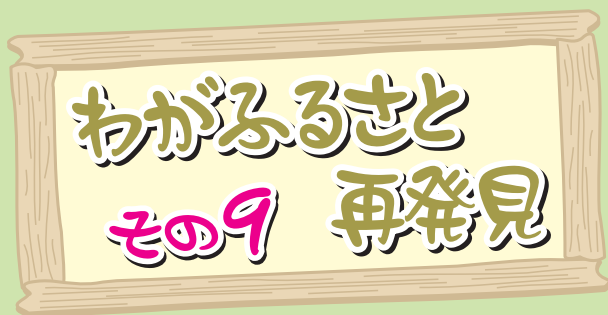
短パンに挟んだシippoを
取られまいと逃げ回ります



おれはジャイア〜ん!?
見事なキャスティングです



優勝は……白組!ばんざ〜い



堀尾氏邸宅跡

堀尾跡一丁目

八剱社境内は、後の松江城主堀尾吉晴を輩出した堀尾氏の邸宅跡と言われています。堀尾氏は鎌倉時代の終わり頃、御供所の地に移り住みました。尾張国の守護であった斯波氏に仕え、戦国時代には織田信長、豊臣秀吉の家来となり、吉晴は戦功をたて、浜松12万石から松江24万石を治めたと言われています。

現在は、八剱社境内にある堀の跡が、居館があったことをしのばせるのみです。



皆さん議会傍聴に
来てください

次回定例会

12月4日(月)から 予定

手続き簡単。
3階で住所と名前を書くだけです。



□□□□□□

年賀状等の
あいさつ状の禁止

議員は選挙区内の方に対し、答礼のための自筆によるものを除き、年賀状、寒中見舞状等のあいさつ状を出すことを禁止されています。
ご理解をお願いします。

議会だより編集委員会
議長 安藤 桂
委員長 木野 春徳
副委員長 吉田 正
委員 倉知 敏美
宮地 計年
酒井 久和

(木野春徳)

議案の提出者、行政執行の最高責任者として、優先順位を考慮した行動と説明責任を果たしていただきたいと思います。

開会前に助役から、町長欠席の申し出がありました。議案の提出者である町長は、在庁でありながら欠席です。欠席の理由は今も分かりません。

編集後記

9月14日、本会議で付託を受けた議案を審査するため、私の所属する健康福祉常任委員会が開かれました。



さつきヶ丘子ども会

子ども会紹介⑫

現在、町内では16の子ども会が元気に活動しており、このコーナーでは、順次子ども会を紹介していきます。

「楽しい一年にしようね」こんな気持ちで始まった今年度。高学年ドッジボール大会には女子が初出場しました。1回戦敗退でしたが、子ども達の満足げな、でも悔しそうな顔に明日への力を感しました。

デイキャンプでは「流しそうめん」に初挑戦しました。竹の周りに群がり、そうめんを箸で追いかける無邪気な声はセミにも負けなほどうでした。これからも年少リーダーを中心に「思い出がいっぱいできたね」と言えるよう活動を続けます。

さつきヶ丘子ども会会長